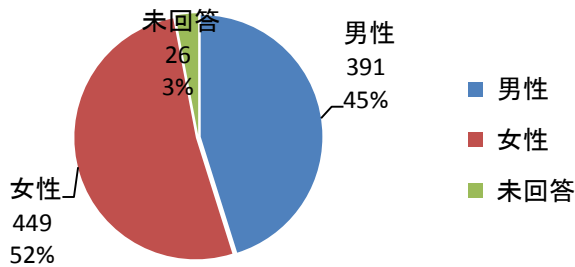


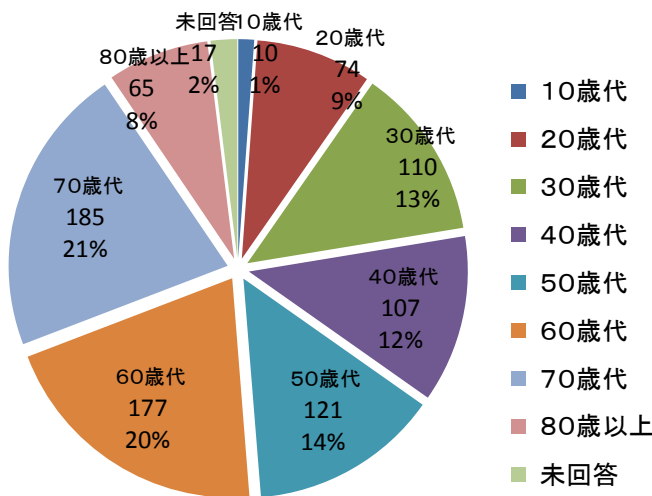
I. 回答者の属性について

問1 回答者の性別



性別	男性	391	45%
	女性	449	52%
	未回答	26	3%
	合計	866	100%

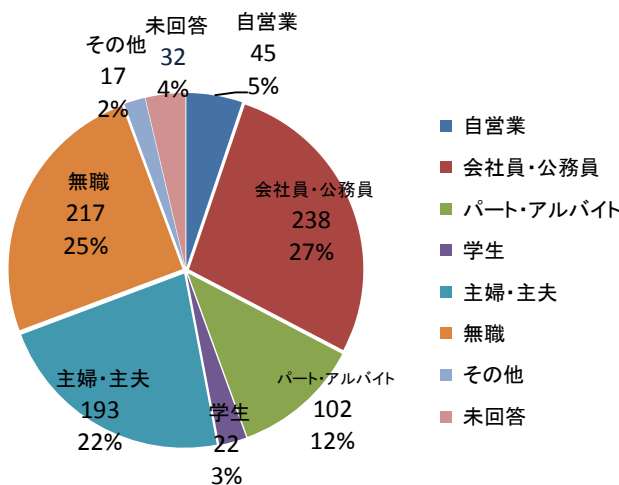
問2 回答者の年齢



年齢	10歳代	10	1%
	20歳代	74	9%
	30歳代	110	13%
	40歳代	107	12%
	50歳代	121	14%
	60歳代	177	20%
	70歳代	185	21%
	80歳以上	65	8%
	未回答	17	2%
	合計	866	100%

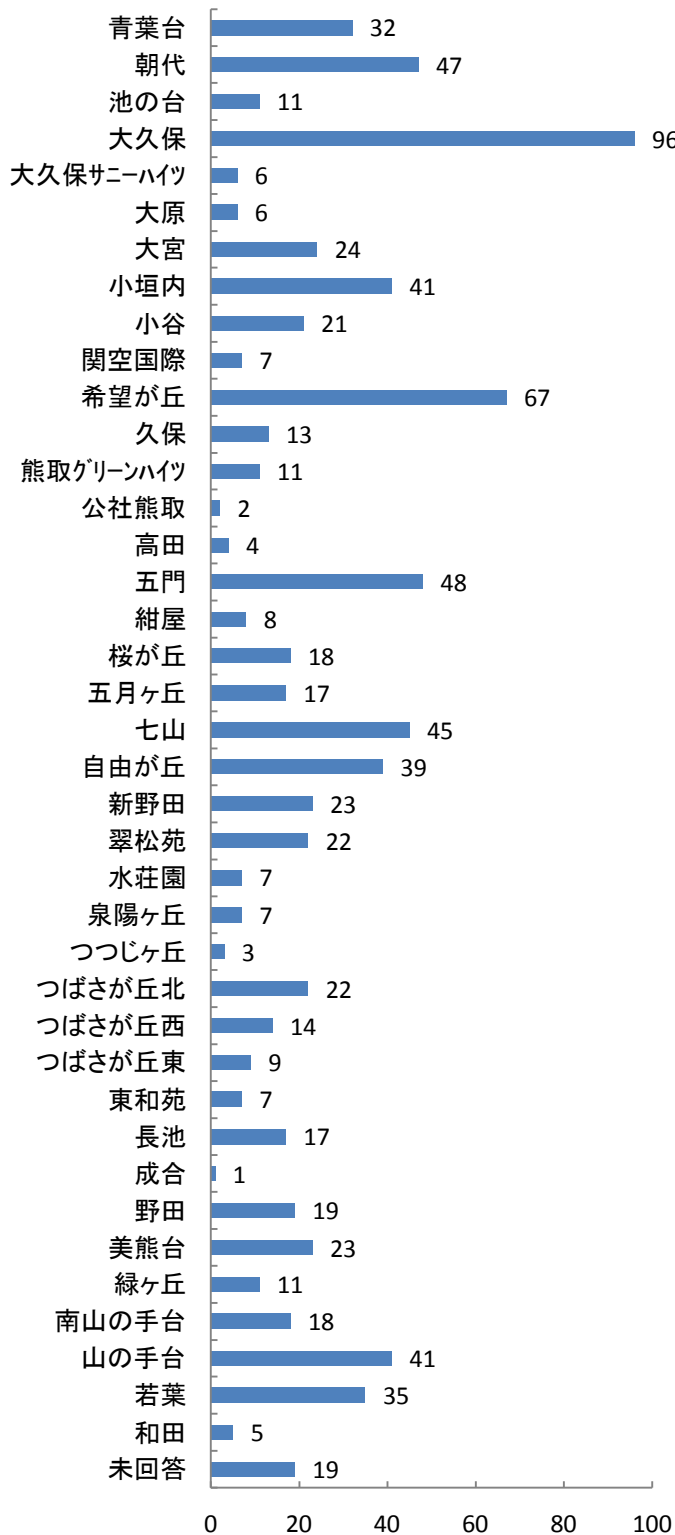
50歳代以上の方の回答が63%を占め、シニア世代（リタイア世代）の方の意見が過半数を占める結果となりました。

問3 回答者の職業



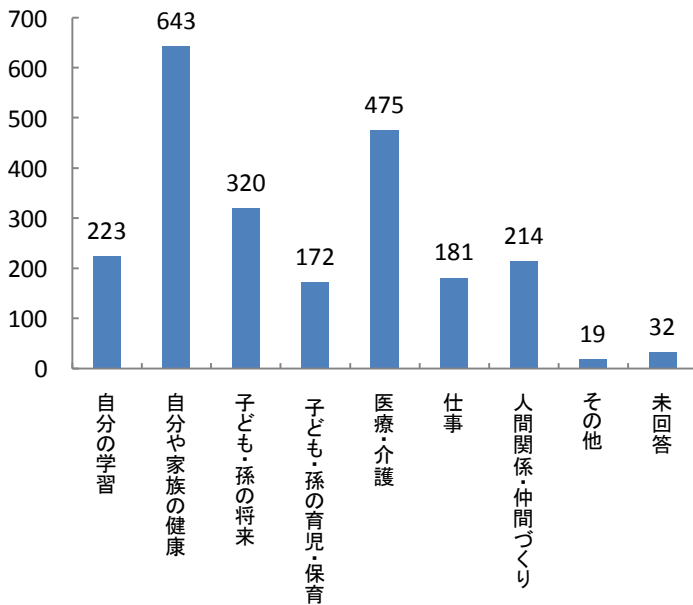
職業	自営業	45	5%
	会社員・公務員	238	27%
	パート・アルバイト	102	12%
	学生	22	3%
	主婦・主夫	193	22%
	無職	217	25%
	その他	17	2%
	未回答	32	4%
	合計	866	100%

問4 回答者の居住地区



地区	人数
青葉台	32
朝代	47
池の台	11
大久保	96
大久保サニーハイツ	6
大原	6
大宮	24
小垣内	41
小谷	21
関空国際	7
希望が丘	67
久保	13
熊取グリーンハイツ	11
公社熊取	2
高田	4
五門	48
紺屋	8
桜が丘	18
五月ヶ丘	17
七山	45
自由が丘	39
新野田	23
翠松苑	22
水荘園	7
泉陽ヶ丘	7
つつじヶ丘	3
つばさが丘北	22
つばさが丘西	14
つばさが丘東	9
東和苑	7
長池	17
成合	1
野田	19
美熊台	23
緑ヶ丘	11
南山の手台	18
山の手台	41
若葉	35
和田	5
未回答	19
合計	866

問5 回答者の興味・関心（複数回答可）

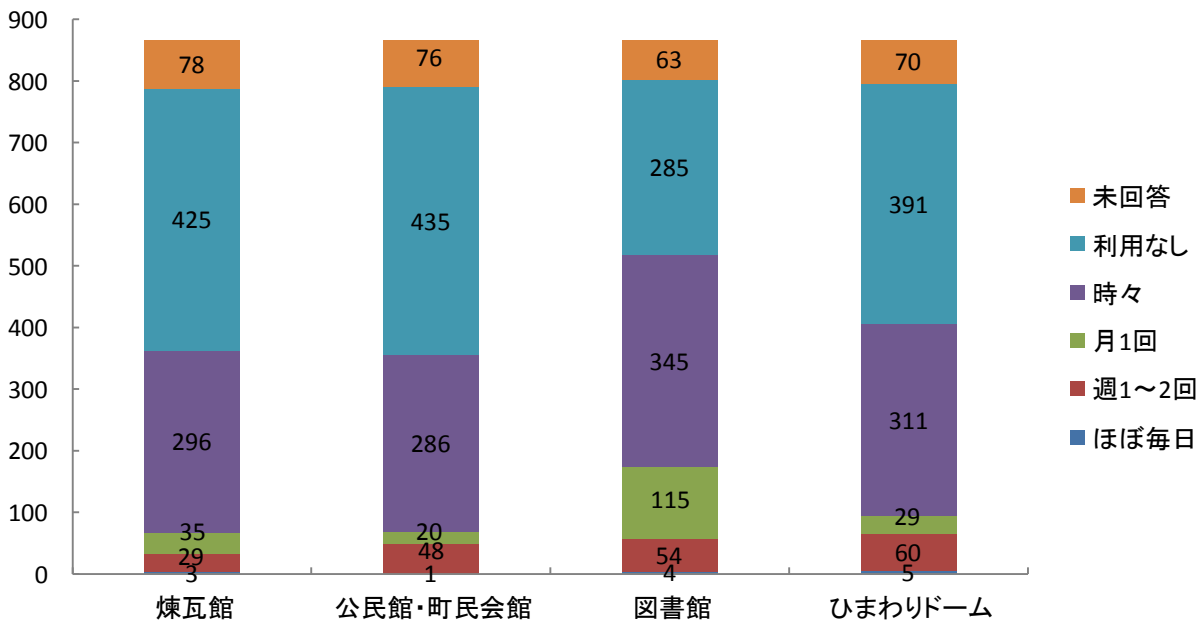


興味・関心	自分の学習	223
	自分や家族の健康	643
	子ども・孫の将来	320
	子ども・孫の育児・保育	172
	医療・介護	475
	仕事	181
	人間関係・仲間づくり	214
	その他	19
	未回答	32

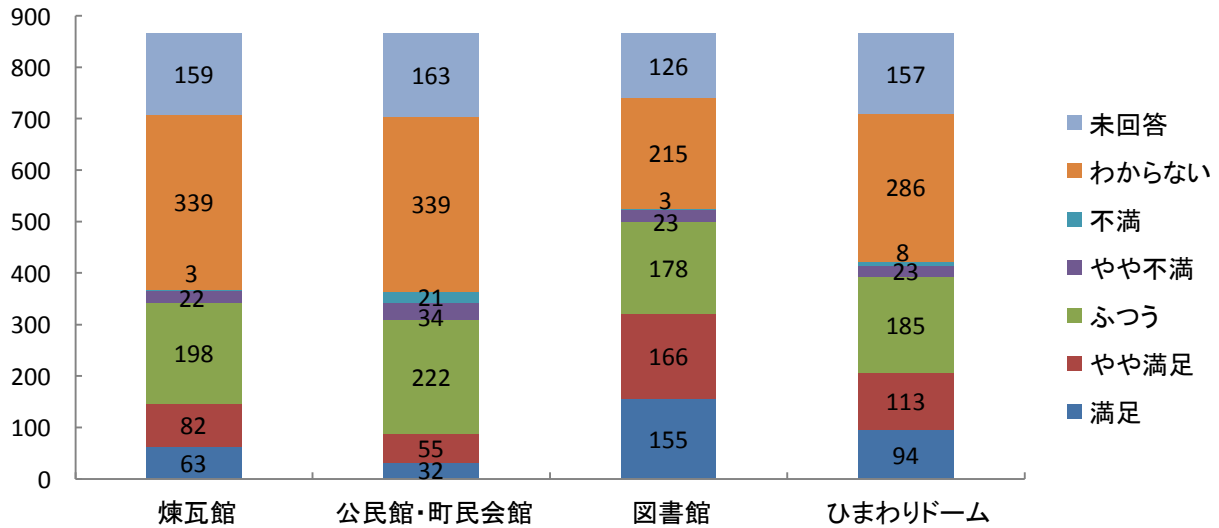
- ◆ その他の主な内容
- ・地域高齢化
 - ・自立自存の在り方
 - ・ペットの購入の仕方 etc.

回答者の年齢属性による影響も考えられますが、興味・関心を抱いていることについては、「自分や家族の健康」が最も多く、次点が「医療・介護」となりました。

問6 過去3年間の施設利用状況と満足度



施設名		ほぼ毎日	週1~2回	月1回	時々	利用なし	未回答
利用	煉瓦館	3	29	35	296	425	78
	公民館・町民会館	1	48	20	286	435	76
	図書館	4	54	115	345	285	63
	ひまわりドーム	5	60	29	311	391	70

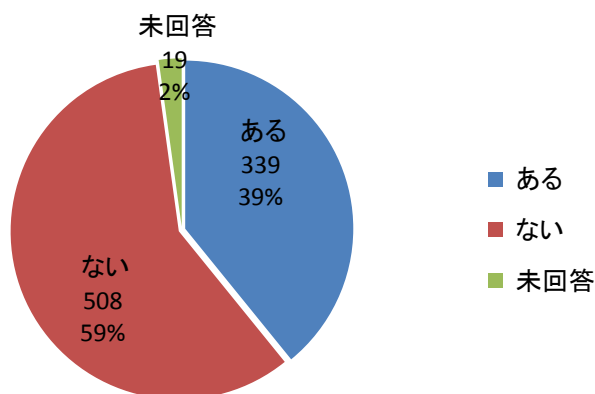


	施設名	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	わからない	未回答
満足度	煉瓦館	63	82	198	22	3	339	159
	公民館・町民会館	32	55	222	34	21	339	163
	図書館	155	166	178	23	3	215	126
	ひまわりドーム	94	113	185	23	8	286	157

生涯学習関連施設について、利用したことがある方が最も多かったのは「図書館」で、最も少なかったのは「公民館・町民会館」という結果になりました。
また、施設の満足度についても、「満足・やや満足」と回答した方が最も多かったのは「図書館」で、最も少なかったのは「公民館・町民会館」となっています。

Ⅱ. 文化芸術・文化活動について

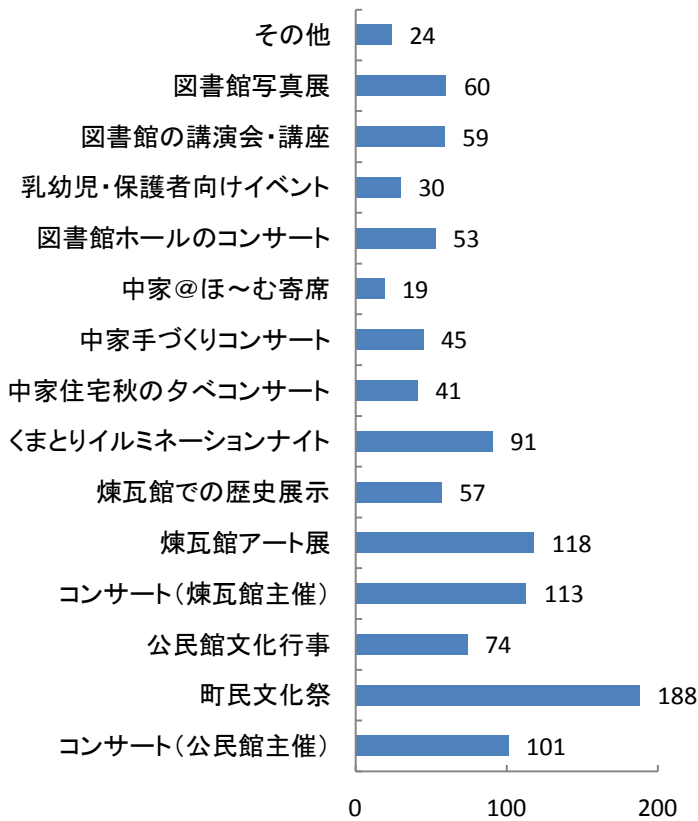
問7 過去3年間の文化活動・文化イベントへの参加状況



参加	ある	339	39%
	ない	508	59%
	未回答	19	2%
	合計	866	100%

過去3年間で、文化活動や文化イベントに「参加したことがない」という方が全体の約60%という結果になりました。

問8 参加したイベントについて（複数回答可）



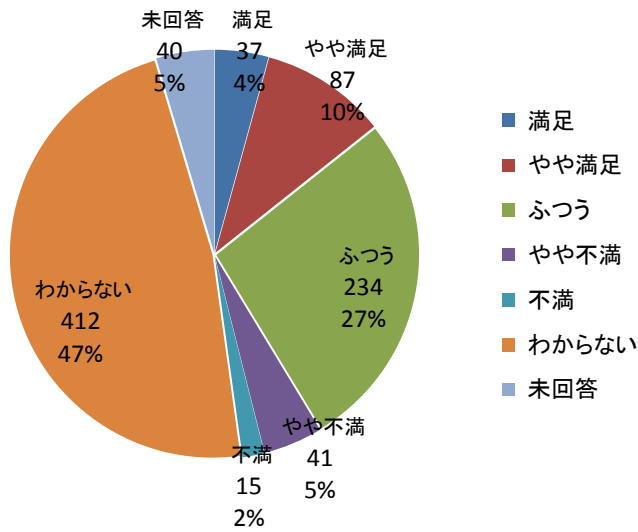
参加内容	参加人数
コンサート（公民館主催）	101
町民文化祭	188
公民館文化行事	74
コンサート（煉瓦館主催）	113
煉瓦館アート展	118
煉瓦館での歴史展示	57
くまとりイルミネーションナイト	91
中家住宅秋のタベコンサート	41
中家手づくりコンサート	45
中家@ほ～む寄席	19
図書館ホールのコンサート	53
乳幼児・保護者向けイベント	30
図書館の講演会・講座	59
図書館写真展	60
その他	24

◆ その他の主な内容

- ・ 児童作品展
- ・ 環境フェスティバル
- ・ ダンスの応援
- ・ 手づくり市
- ・ 公民館での映画大会 etc.

参加した文化イベントについては、町内最大の文化イベントである「町民文化祭」が最も多く、続いて「煉瓦館アート展」「煉瓦館主催のコンサート」という結果になりました。施設規模等の影響も考えられますが、煉瓦館で行われる文化イベントに参加される方が多いという傾向にあります。

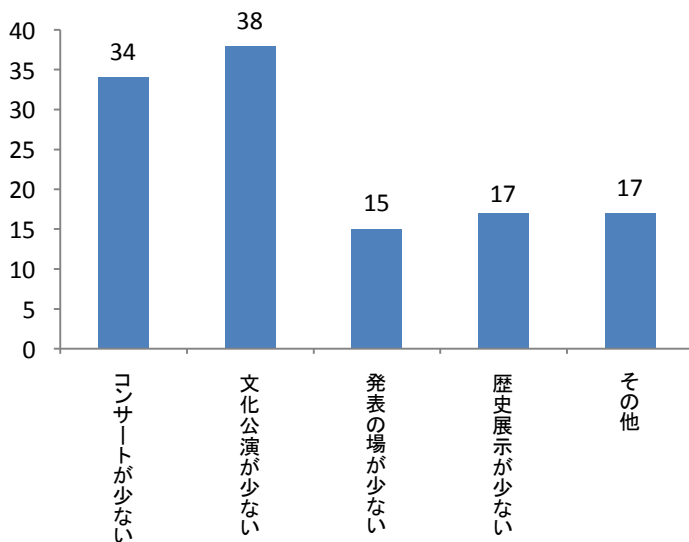
問9 文化芸術事業への満足度について



満足度	満足	37	4%
	やや満足	87	10%
	ふつう	234	27%
	やや不満	41	5%
	不満	15	2%
	わからない	412	48%
	未回答	40	5%
	合計	866	100%

「わからない」が全体の約半数を占めており、文化芸術事業に関心を抱かれていない方が多いと推測されます。また、「やや不満」以下が全体の7%に対し、「やや満足」以上が全体の14%であることから、関心を抱かれている方にとっては、一定の満足をいただける内容になっていると考えられます。

問10 「やや不満」または「不満」な理由（複数回答可）

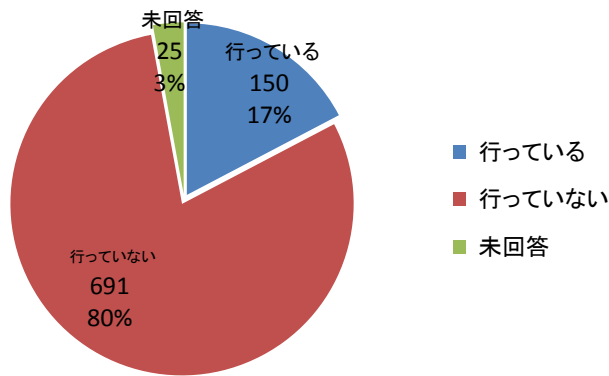


満足度	コンサートが少ない	34
	文化公演が少ない	38
	発表の場が少ない	15
	歴史展示が少ない	17
	その他	17

- ◆ その他の主な内容
- ・参加したいものがない
 - ・そもそも知らなかった
 - ・クラシックの大きいコンサートをしてほしい etc.

「文化公演が少ない」、「コンサートが少ない」ことを不満と感じている方が多いという結果になりました。

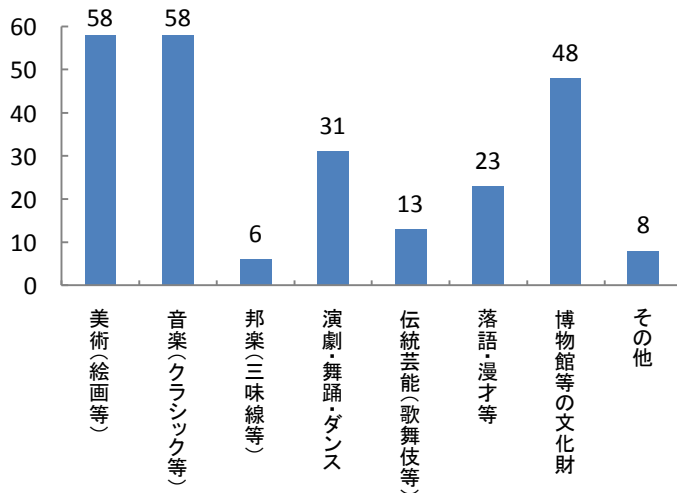
問11 文化芸術活動の活動状況



活動	人数	割合
行っている	150	17%
行っていない	691	80%
未回答	25	3%
合計	866	100%

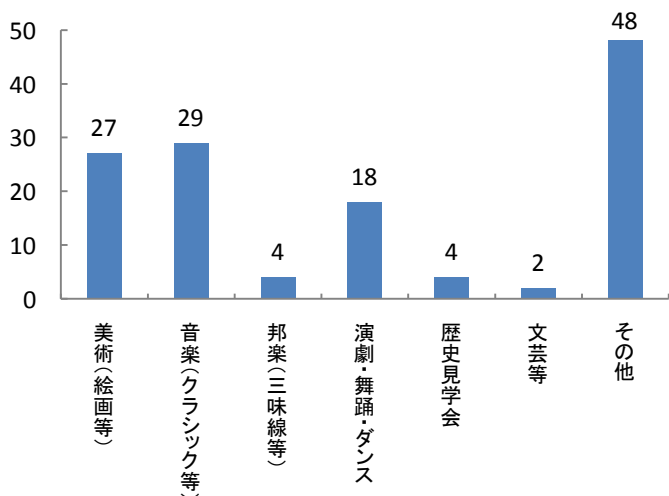
「行っていない」が全体の80%を占めています。

問12 文化芸術活動の活動内容



鑑賞	人数
美術（絵画等）	58
音楽（クラシック等）	58
邦楽（三味線等）	6
演劇・舞踊・ダンス	31
伝統芸能（歌舞伎等）	13
落語・漫才等	23
博物館等の文化財	48
その他	8

- ◆ その他の主な内容
 ・つまみ細工の展示 etc.

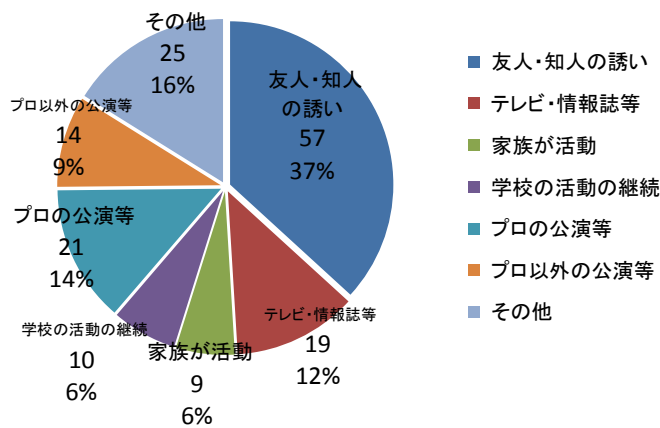


創作・演奏	人数
美術（絵画等）	27
音楽（クラシック等）	29
邦楽（三味線等）	4
演劇・舞踊・ダンス	18
歴史見学会	4
文芸等	2
その他	48

- ◆ その他の主な内容
 ・カラオケ ・手芸 ・陶芸 ・パソコン
 ・オカリナ ・詩吟 ・写真 etc.

鑑賞、（自分で行う）創作・演奏ともに「美術」、「音楽」が多い傾向にあります。

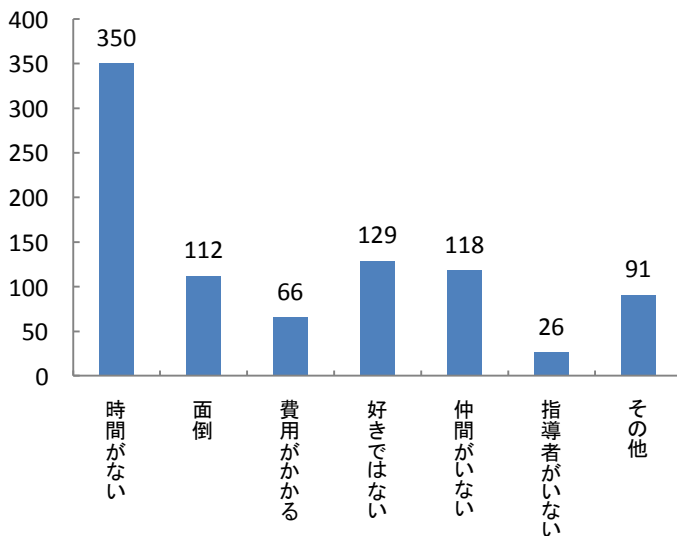
問13 文化芸術活動の活動動機



動機	人数	割合
友人・知人の誘い	57	37%
テレビ・情報誌等	19	12%
家族が活動	9	6%
学校の活動の継続	10	6%
プロの公演等	21	14%
プロ以外の公演等	14	9%
その他	25	16%
合計	155	100%

「友人・知人の誘い」が全体の37%で最も多いという結果になりました。

問14 文化芸術活動を行っていない理由（複数回答可）

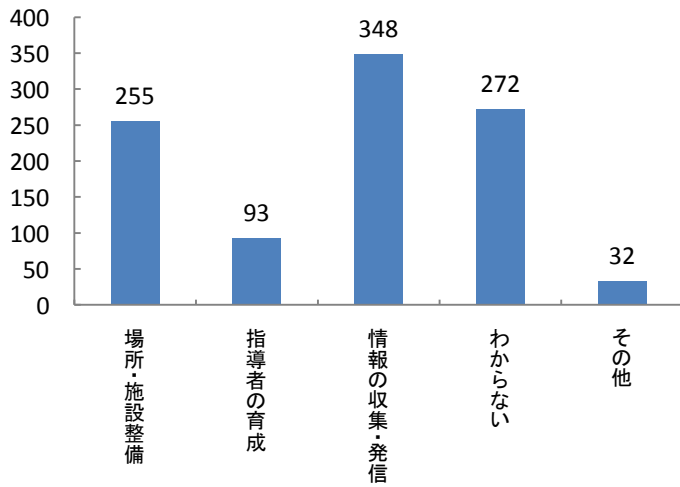


理由	人数
時間がない	350
面倒	112
費用がかかる	66
好きではない	129
仲間がいない	118
指導者がいない	26
その他	91

- ◆ その他の主な内容
- 自信がない
 - 家族の世話や家事がある
 - 機会がない
 - 町内、地域の活動を知らない
 - 健康上の問題から
 - 気の合う仲間が地域にいる
 - 思い切りがつかない etc.

「時間がない」が最も多いという結果になりました。

問15 町に期待する役割（複数回答可）



役割	内容	回数
役割	場所・施設整備	255
	指導者の育成	93
	情報の収集・発信	348
	わからない	272
	その他	32

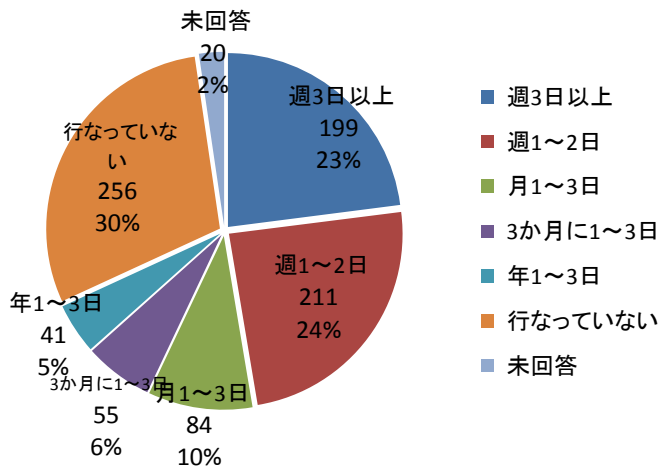
◆ その他の主な内容

- ・体験型イベント
- ・講演会の開催
- ・人材情報
- ・インストラクターの養成
- ・必要性を感じない
- ・キッズスペース等の預かり場所 etc.

「情報の収集・発信」が最も多く、「わからない」を除けば次点が「場所・施設設備」となりました。このことから、活動するにあたってのきっかけ（=情報）や活動場所を求めている方が多いと推測されます。

Ⅲ. 運動・スポーツの活動状況等について

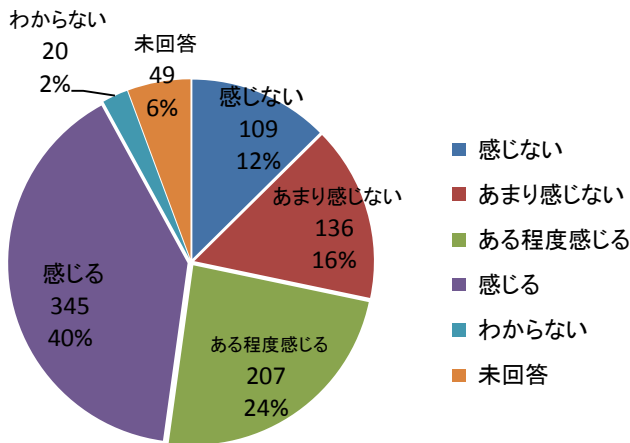
問16 運動・スポーツの頻度



頻度	回数	割合
週3日以上	199	23%
週1~2日	211	24%
月1~3日	84	10%
3か月に1~3日	55	6%
年1~3日	41	5%
行っていない	256	30%
未回答	20	2%
合計	866	100%

「行っていない」が全体の30%を占めている一方で、一週間の内に定期的に運動・スポーツに取り組まれている方が47%となっています。

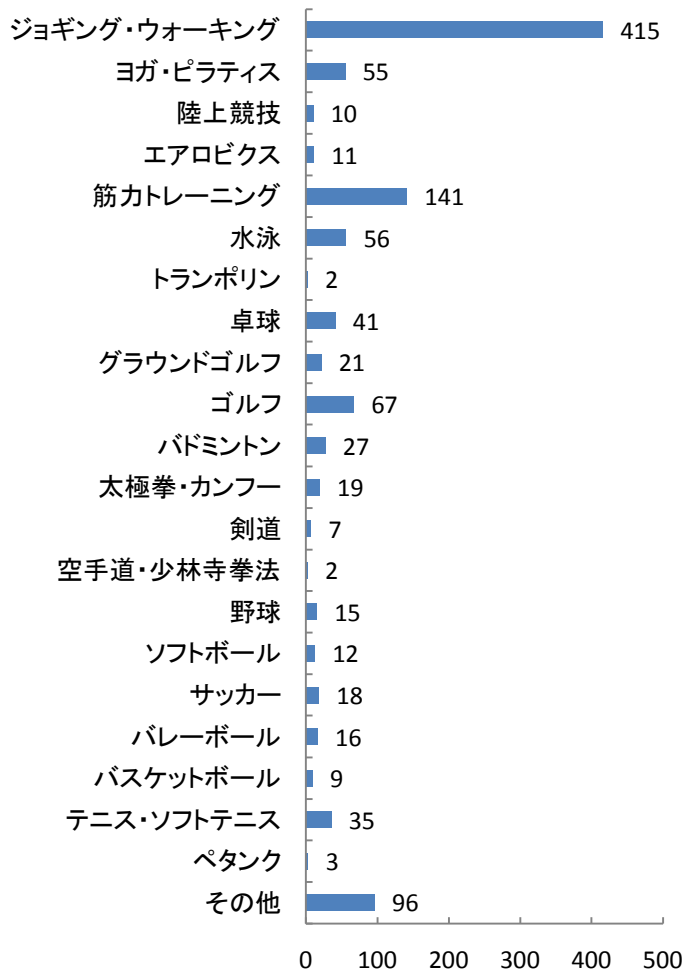
問17 運動不足を感じているか



運動不足	人数	割合
感じない	109	13%
あまり感じない	136	16%
ある程度感じる	207	24%
感じる	345	40%
わからない	20	2%
未回答	49	6%
合計	866	100%

運動不足を「ある程度感じる」、「感じる」方が多く、全体の64%を占めています。

問18-① この1年間に行った運動・スポーツ



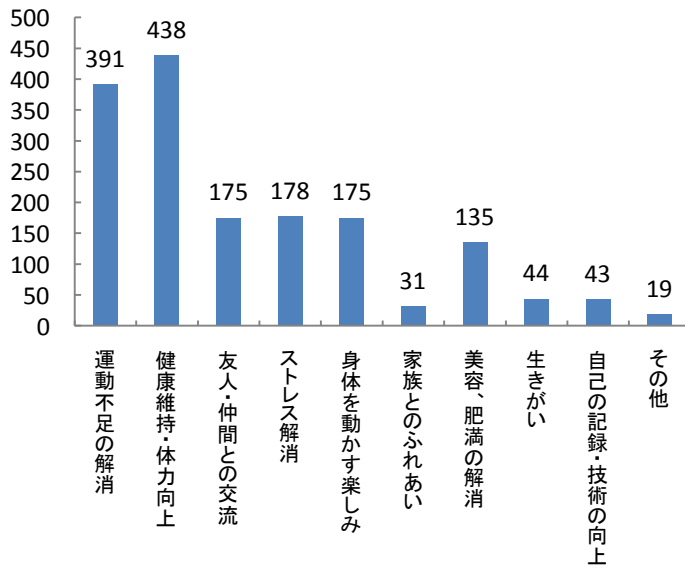
種類	人数
ジョギング・ウォーキング	415
ヨガ・ピラティス	55
陸上競技	10
エアロビクス	11
筋力トレーニング	141
水泳	56
トランポリン	2
卓球	41
グラウンドゴルフ	21
ゴルフ	67
バドミントン	27
太極拳・カンフー	19
剣道	7
空手道・少林寺拳法	2
野球	15
ソフトボール	12
サッカー	18
バレーボール	16
バスケットボール	9
テニス・ソフトテニス	35
ペタンク	3
その他	96

◆ その他の主な内容

- ・登山 ・自転車 ・フットサル ・ダンス
- ・ボーリング ・ゲートボール ・タビオ体操
- ・ボクシング ・スキー ・キャンプ ・武術 etc.

「ジョギング・ウォーキング」が最も多いという結果になりました。

問18-② 運動・スポーツを行う動機（複数回答可）



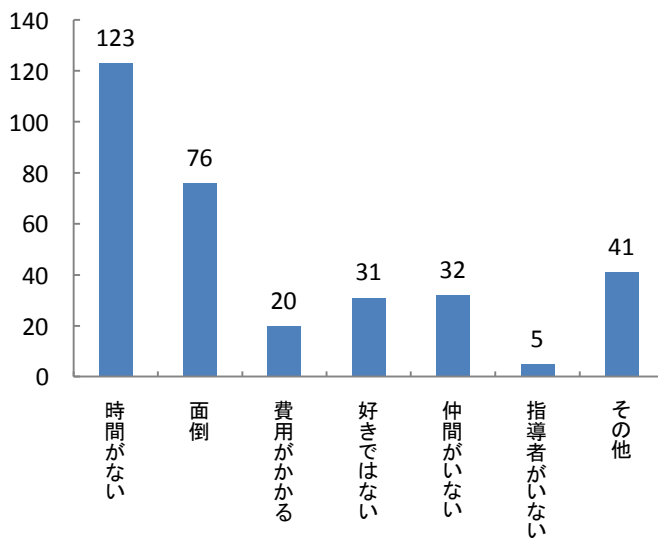
動機	運動不足の解消	391
	健康維持・体力向上	438
	友人・仲間との交流	175
	ストレス解消	178
	身体を動かす楽しみ	175
	家族とのふれあい	31
	美容、肥満の解消	135
	生きがい	44
	自己の記録・技術の向上	43
	その他	19

◆ その他の主な内容

- ・季節を体感する
- ・町内の情景を見る
- ・達成感
- ・子どもの健全育成
- ・犬の散歩
- ・仕事
- ・リハビリ etc.

「健康維持・体力向上」、「運動不足の解消」など、自分自身の健康づくりのために運動・スポーツを行う方が多いという結果になりました。

問19 運動・スポーツを行っていない理由（複数回答可）



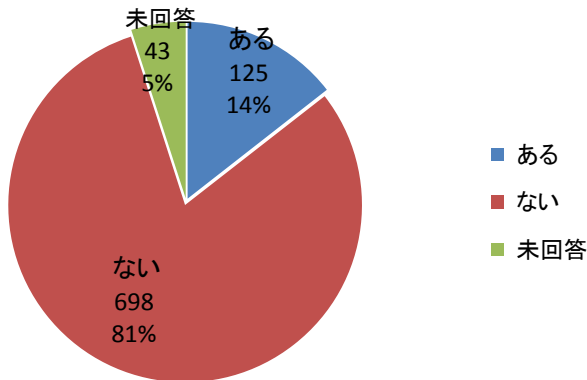
理由	時間がない	123
	面倒	76
	費用がかかる	20
	好きではない	31
	仲間がいない	32
	指導者がいない	5
	その他	41

◆ その他の主な内容

- ・怪我や病気のため
- ・高齢のため
- ・機会がない
- ・体力に自信がない etc.

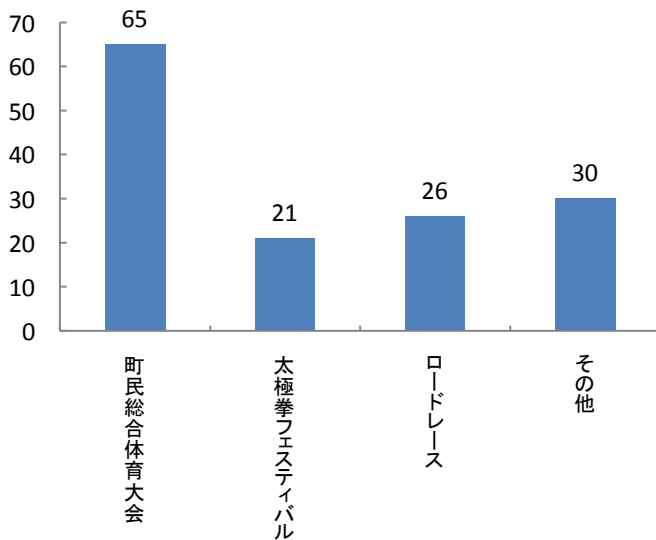
「時間がない」が最も多いという結果になりました。

問20 過去3年間のスポーツ・レクリエーション行事への参加状況



参加	人数	割合
ある	125	14%
ない	698	81%
未回答	43	5%
合計	866	100%

問21 参加したイベントについて（複数回答可）

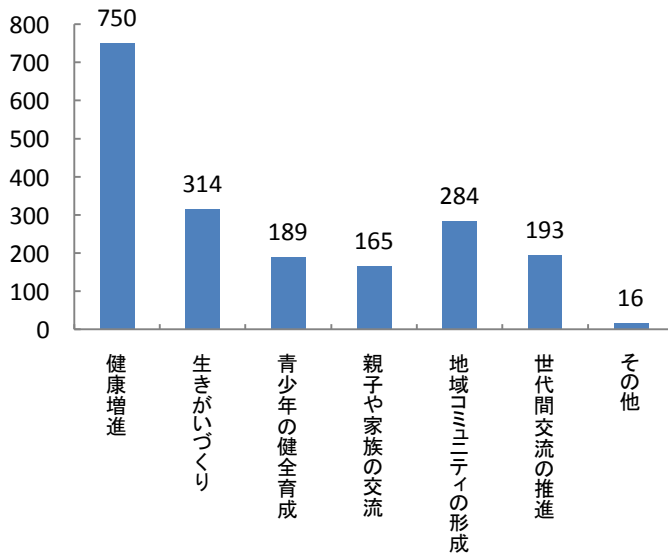


参加内容	人数
町民総合体育大会	65
太極拳フェスティバル	21
ロードレース	26
その他	30

- ◆ その他の主な内容
- ・長生会のイベント
 - ・大阪体育大学体力測定
 - ・永楽歩行会桜まつり
 - ・健くま隊と歩く
 - ・タピオ体操
 - ・元気広場 etc.

スポーツ・レクリエーション行事に「参加したことがない」という方が圧倒的に多いという結果になりました。そのような中、「町民総合体育大会」が最も参加いただいている行事となっています。

問22 スポーツが果たす役割について（複数回答可）



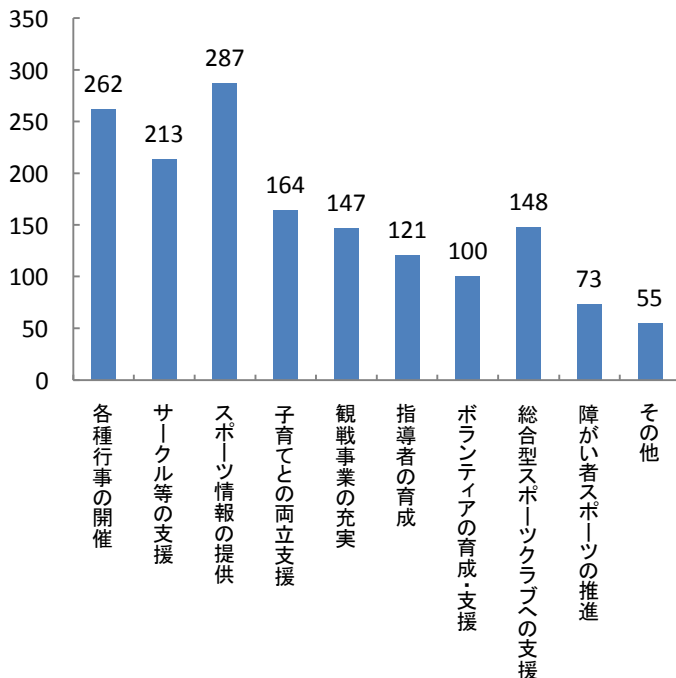
役割	健康増進	750
	生きがいづくり	314
	青少年の健全育成	189
	親子や家族の交流	165
	地域コミュニティの形成	284
	世代間交流の推進	193
	その他	16

◆ その他の主な内容

- ・体調維持 ・認知症予防 ・健康のため
- ・娯楽 ・肥満解消 ・ストレス発散 etc.

問18-② 活動の動機とも関連していますが、大半の方が運動・スポーツについては「健康増進」のため行うものと認識されているという結果になりました。

問23 町に期待する役割（複数回答可）



役割	各種行事の開催	262
	サークル等の支援	213
	スポーツ情報の提供	287
	子育てとの両立支援	164
	観戦事業の充実	147
	指導者の育成	121
	ボランティアの育成・支援	100
	総合型スポーツクラブへの支援	148
	障がい者スポーツの推進	73
	その他	55

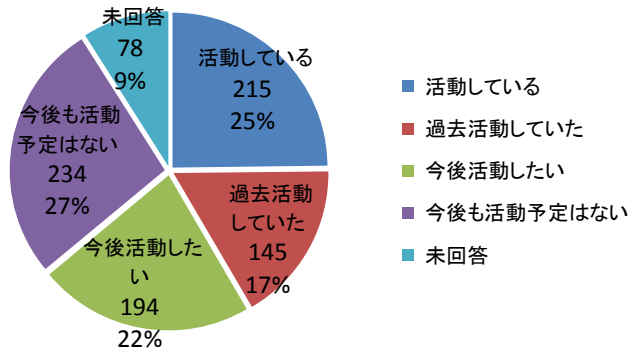
◆ その他の主な内容

- ・スポーツ施設の改善 ・安価な施設の設置
- ・大阪体育大学の活用 ・ひまわりドームへのアクセス
- ・全国規模の競技大会の招致
- ・子どもやシニア向けのスポーツ行事 etc.

「スポーツ情報の提供」が最も多く、次点が「各種行事の開催」となりました。このことから、きっかけづくりのようなものが必要とお考えの方が多いと推測されます。

IV. 生涯学習の活動状況等について

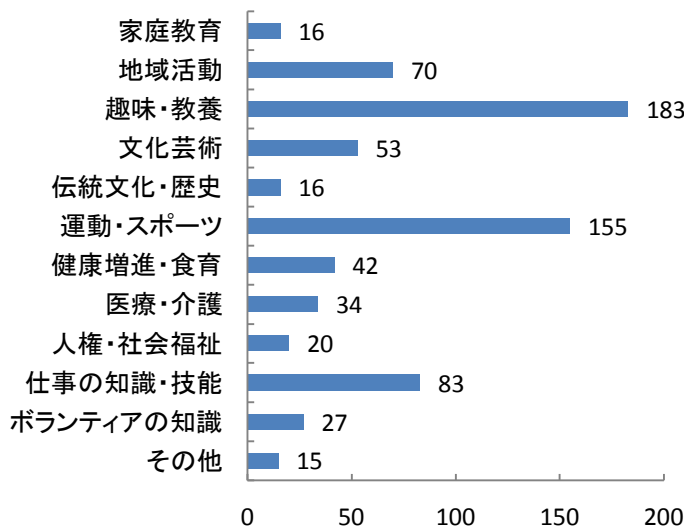
問24 生涯学習の活動状況



活動	人数	割合
活動している	215	25%
過去活動していた	145	17%
今後活動したい	194	22%
今後活動予定はない	234	27%
未回答	78	9%
合計	866	100%

現在もなお「活動している」方が全体の25%という結果となりました。
生涯学習の推進にあたり、「今後活動したい」と考えている方が実際に取り組んでいけるような機会づくりが必要です。

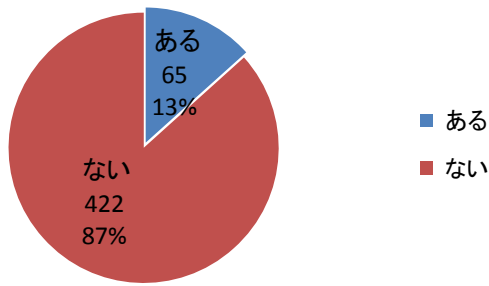
問25-① 生涯学習の活動内容



活動内容	人数
家庭教育	16
地域活動	70
趣味・教養	183
文化芸術	53
伝統文化・歴史	16
運動・スポーツ	155
健康増進・食育	42
医療・介護	34
人権・社会福祉	20
仕事の知識・技能	83
ボランティアの知識	27
その他	15

「趣味・教養」が最も多く、次点が「運動・スポーツ」という結果になりました。

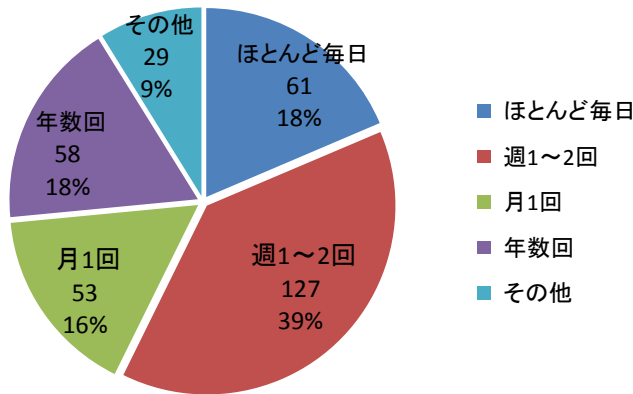
問25-② ゆうゆう大学への参加状況



参加	人数	割合
ある	65	13%
ない	422	87%
合計	487	100%

ゆうゆう大学に「参加したことがある」方は全体の13%でした。

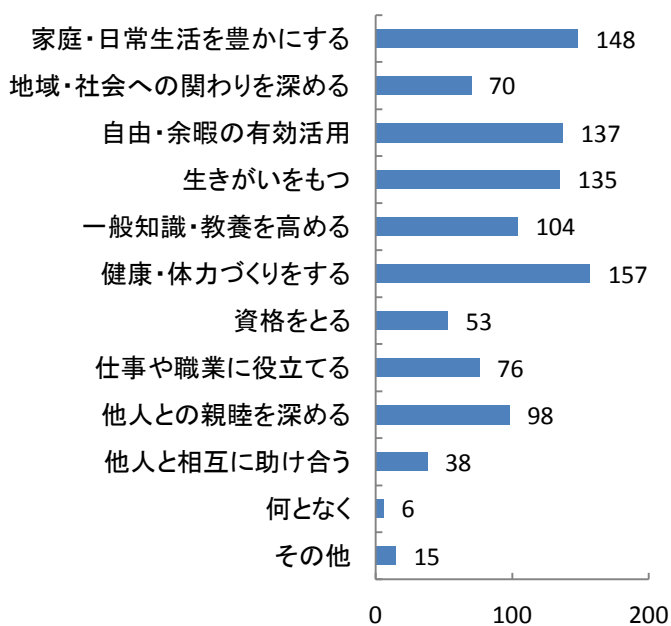
問25-③ 生涯学習の活動頻度



頻度	人数	割合
ほとんど毎日	61	19%
週1~2回	127	39%
月1回	53	16%
年数回	58	18%
その他	29	9%
合計	328	100%

◆ その他の主な内容
 ・月4回程度 etc.

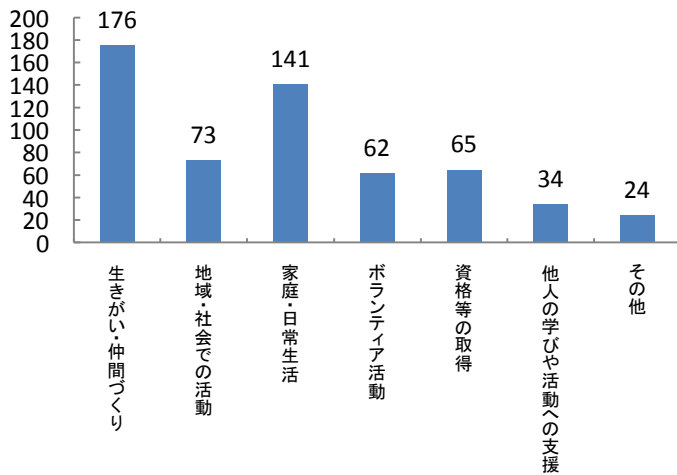
問25-④ 生涯学習の活動動機（複数回答可）



動機	人数
家庭・日常生活を豊かにする	148
地域・社会への関わりを深める	70
自由・余暇の有効活用	137
生きがいをもつ	135
一般知識・教養を高める	104
健康・体力づくりをする	157
資格をとる	53
仕事や職業に役立てる	76
他人との親睦を深める	98
他人と相互に助け合う	38
何となく	6
その他	15

◆ その他の主な内容
 ・子どもたちの健全育成 ・子どもの学びに繋げるため
 ・大阪体育大学の活用 ・ひまわりドームへのアクセス

問25-⑤ 成果の生かし方（複数回答可）



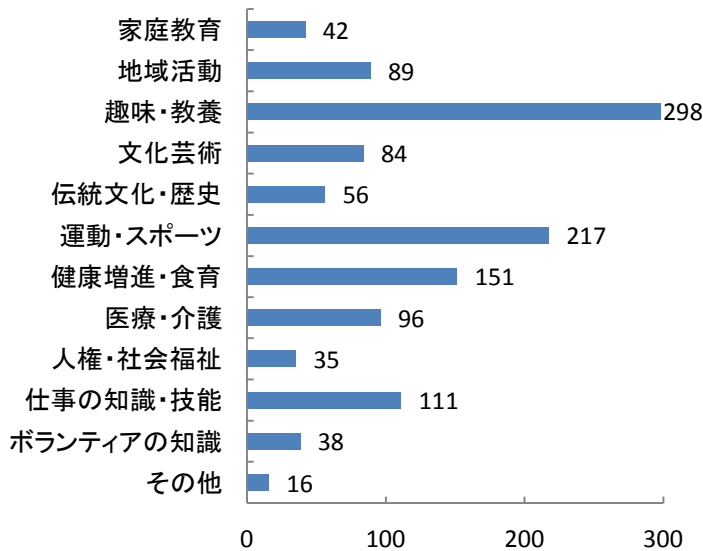
成果活用	生きがい・仲間づくり	176
	地域・社会での活動	73
	家庭・日常生活	141
	ボランティア活動	62
	資格等の取得	65
	他人の学びや活動への支援	34
	その他	24

◆ その他の主な内容

- ・仕事 ・職場 ・自己研鑽 ・自己満足
- ・ストレス発散 etc.

一週間の内に定期的に生涯学習に取り組まれている方が全体の57%と過半数を占めています。また、活動動機には「健康・体力づくり」、「家庭・日常生活を豊かにする」が多く、活動・学習の成果の生かし方についても、「生きがい・仲間づくり」や「家庭・日常生活」が多いことから、自分自身の生活（人生）を充実させるための一つの手段として、生涯学習が選択されているということが推測されます。

問26 今後学びたい内容（複数回答可）



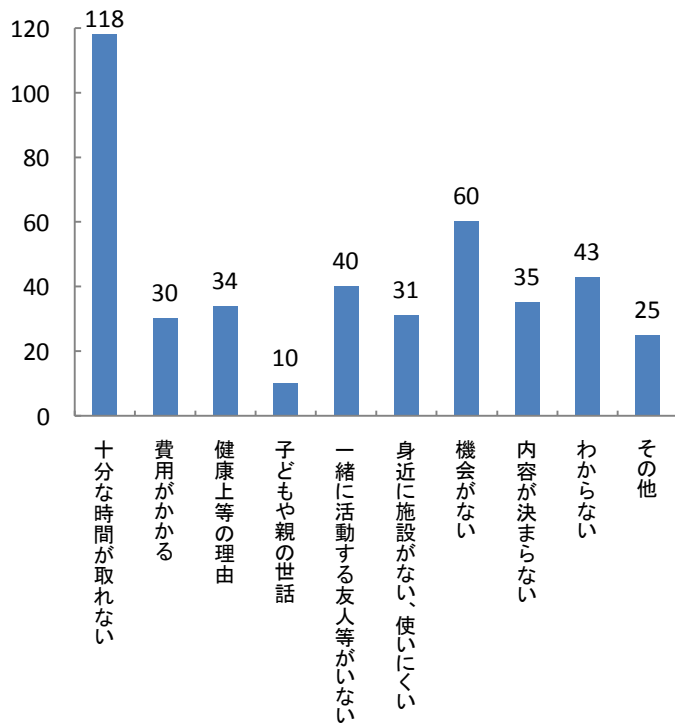
活動内容	家庭教育	42
	地域活動	89
	趣味・教養	298
	文化芸術	84
	伝統文化・歴史	56
	運動・スポーツ	217
	健康増進・食育	151
	医療・介護	96
	人権・社会福祉	35
	仕事の知識・技能	111
	ボランティアの知識	38
	その他	16

◆ その他の主な内容

- ・国文学 ・情報技術 ・健康維持 ・家庭菜園
- ・人間関係の構築 ・乳幼児の発達 ・実用知識
- ・国際交流のアテンド etc.

「趣味・教養」が最も多く、次点が「運動・スポーツ」という結果になりました。

問27 今後も活動しない理由（複数回答可）



理由	回数
十分な時間が取れない	118
費用がかかる	30
健康上等の理由	34
子どもや親の世話	10
一緒に活動する友人等がいない	40
身近に施設がない、使いにくい	31
機会がない	60
内容が決まらない	35
わからない	43
その他	25

◆ その他の主な内容
 ・高齢のため etc.

「十分な時間が取れない」が最も多く、次点が「機会がない」という結果になりました。生涯学習の推進にあたり、幅広い方々に活動・学習に取り組める機会を提供していくことが大切であると考えられます。